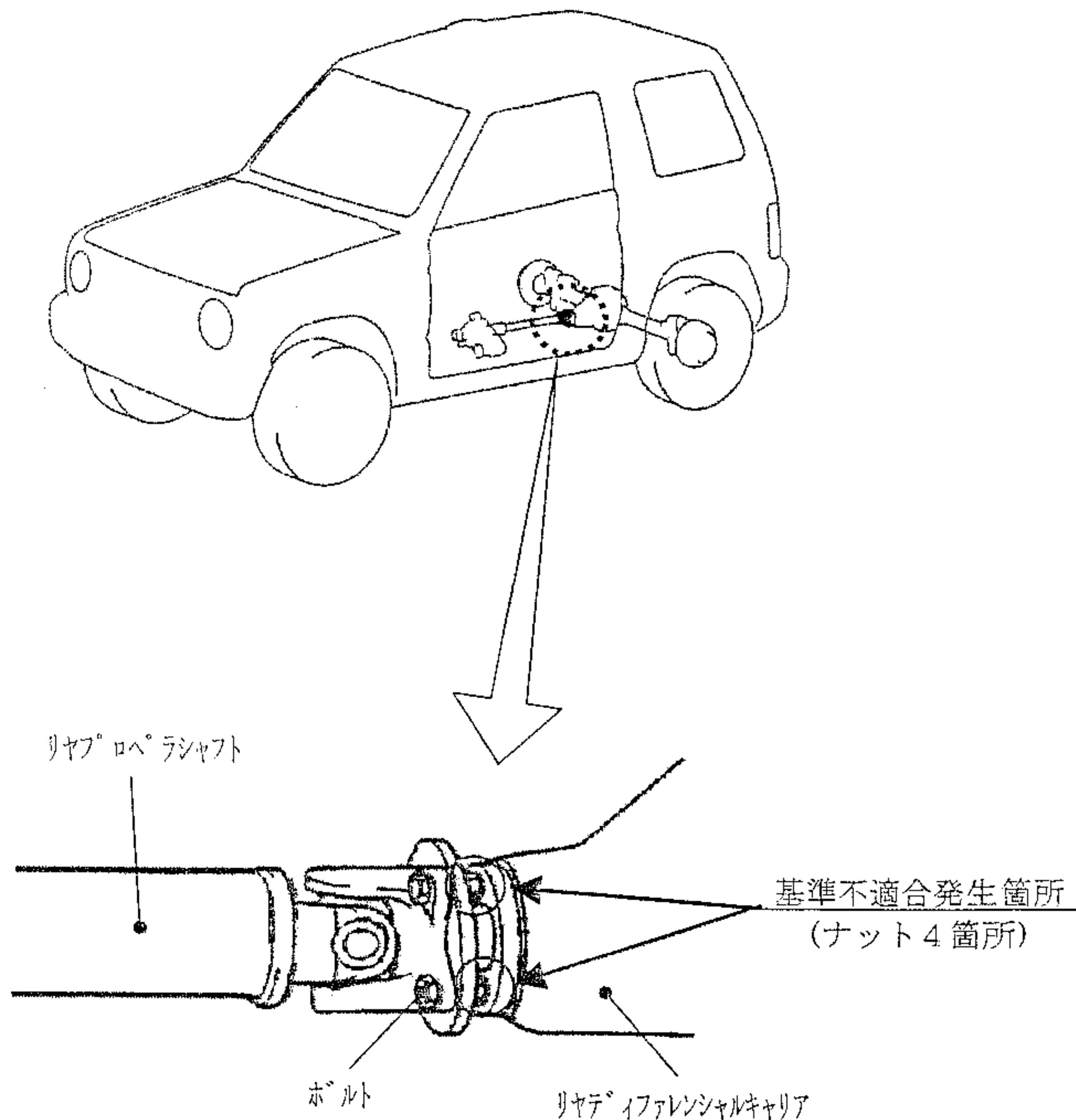


改善箇所説明図



リヤプロペラシャフトとリヤディファレンシャルキャリアを結合しているナットの締付けが不十分なものがあるため、発進等の繰返しにより当該ナットが緩むことがある。そのため、最悪の場合、プロペラシャフトの結合が外れ、走行ができなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該ナットの締付け状態を点検し、緩みのあるものは正規トルクで締付ける。

識別：助手席側ドアのドアチェック下側のボルト頭部に白色または黄色のペイントを塗布する。